



平成30年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年3月6日

上場会社名 株式会社アイル

上場取引所 東

コード番号 3854 URL <http://www.ill.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩本 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 小倉 直子 TEL 06-6292-1170

四半期報告書提出予定日 平成30年3月9日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年7月期第2四半期の連結業績（平成29年8月1日～平成30年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年7月期第2四半期	4,338	9.0	218	29.7	228	23.8	141	23.3
29年7月期第2四半期	3,980	9.8	168	30.1	184	33.2	115	△13.9

(注) 包括利益 30年7月期第2四半期 153百万円 (8.4%) 29年7月期第2四半期 141百万円 (1.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年7月期第2四半期	22.65	—
29年7月期第2四半期	18.37	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については潜在株式が存在しないため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年7月期第2四半期	5,364	2,196	40.9
29年7月期	5,565	2,155	38.7

(参考) 自己資本 30年7月期第2四半期 2,196百万円 29年7月期 2,155百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年7月期	—	0.00	—	18.00	18.00
30年7月期	—	0.00	—	—	—
30年7月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年7月期の連結業績予想（平成29年8月1日～平成30年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,200	6.7	520	20.3	540	18.5	362	20.7	57.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年7月期2Q	6,260,714株	29年7月期	6,260,714株
② 期末自己株式数	30年7月期2Q	39株	29年7月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年7月期2Q	6,260,704株	29年7月期2Q	6,260,714株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要素によりこれらの予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成29年8月1日～平成30年1月31日)におけるわが国経済は、海外経済の不安定性や金融市場の変動の影響はあるものの、国内経済においては、雇用、所得環境の改善も続いており、緩やかではありますが回復基調は続いております。当社グループが属する情報サービス業界においても、企業業績の改善傾向もあり、ソフトウェアに対する投資は増加していくものと期待されます。

このような状況のもと、当社グループは、ITの有効活用が必要な中堅・中小企業顧客の経営課題を解決するための商材を「リアル」と「Web」の両面から開発・提案し、顧客の企業力強化を図ることを「CROSS-OVER シナジー」戦略とし取り組んでまいりました。

「CROSS-OVER シナジー」戦略は、当社グループが提唱してきた独自の提案スタイルで、「リアル」と「Web」それぞれの商材を複合的に提案することで、顧客の業務効率と販売力強化を実現するものであり、当社グループにとって商談時の競合力を強化するだけでなく、顧客満足度も向上させるものであります。この戦略効果により、当社グループが重視するストック型ビジネス商材の販売実績が大きく伸長し、利益体質の強化が図られております。

販売実績につきましては、「リアル」面では、主力のパッケージソフトウェア「アラジンオフィス」の商品力の強化を、業種別に継続して進め、販売面でもパートナー企業との連携に加え、東京、大阪、名古屋において「アラジンオフィス」の業種別セミナーを開催し、豊富な業種別の導入事例をもとに顧客毎に最適なシステム活用方法をご提案させていただくことで、受注実績も順調に推移しました。案件規模の大型化に伴い、売上計上に関し納期は長期化傾向にありますが、前年同四半期より順調に売上高は増加いたしました。

「Web」面では、複数ネットショップ一元管理ソフトである「CROSS MALL」について、新たなショッピングモールとの連携開発を継続して取り組み、当四半期では、三井不動産株式会社が運営するファッションECモール「Mitsui Shopping Park & mall」に、一元管理サービスでは初めてとなる対応を行いました。今後も引き続き、複数モールとの連携機能強化を行ってまいります。既存の顧客から機能面における要望を収集し、迅速に新機能として反映させることで、商品力を向上させ販売実績を伸ばしました。また、ネットショップと実店舗のポイント・顧客一元管理ソフトである「CROSS POINT」につきましても、販売実績を伸ばしております。

技術開発面では、当四半期も継続して製品の開発に注力しており、先行投資として、将来における新たな技術開発による市場競争力向上に向け、研究開発費を計上しております。また、島根県松江市に新たな研究開発拠点となる「アイル松江ラボ」を開設し、プログラミング言語「Ruby」によるシステムの強化を本格的に始動いたしました。今後は研究開発人員を増加し、研究開発活動の強化を図ってまいります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高4,338,060千円(前年同期比9.0%増)、営業利益218,896千円(前年同期比29.7%増)、経常利益228,039千円(前年同期比23.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益141,792千円(前年同期比23.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べて201,367千円減少し、5,364,052千円となりました。その減少の主な内容は、商品93,648千円、仕掛品234,186千円等が増加したものの、現金及び預金604,602千円、ソフトウェア120,195千円等が減少したことによりです。

また、負債合計は、前連結会計年度末と比べて242,348千円減少し、3,167,862千円となりました。その減少の主な内容は、未払法人税等48,875千円、長期借入金110,004千円等が減少したことによりです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて40,981千円増加し、2,196,189千円となりました。その増加の主な内容は、剰余金の配当112,692千円等による減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益141,792千円等が増加したことによりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、概ね当社グループの予想範囲内にて推移しており、平成30年7月期の通期の連結業績予想につきまして、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,008,551	1,403,949
受取手形及び売掛金	1,126,182	1,090,923
商品	106,543	200,191
仕掛品	701,415	935,601
繰延税金資産	95,473	79,581
その他	43,533	77,384
貸倒引当金	△5,210	△2,507
流動資産合計	4,076,488	3,785,124
固定資産		
有形固定資産	313,843	352,358
無形固定資産		
ソフトウェア	452,865	332,669
ソフトウェア仮勘定	99,504	163,529
その他	1,739	1,739
無形固定資産合計	554,108	497,937
投資その他の資産		
繰延税金資産	216,650	215,556
その他	407,484	516,087
貸倒引当金	△3,156	△3,012
投資その他の資産合計	620,978	728,630
固定資産合計	1,488,930	1,578,927
資産合計	5,565,419	5,364,052
負債の部		
流動負債		
買掛金	320,748	316,280
1年内返済予定の長期借入金	220,008	220,008
未払法人税等	140,053	91,177
賞与引当金	36,000	38,200
製品保証引当金	39,543	32,718
その他	1,042,477	887,955
流動負債合計	1,798,831	1,586,339
固定負債		
長期借入金	631,648	521,644
退職給付に係る負債	748,688	780,455
役員退職慰労引当金	148,537	173,103
資産除去債務	82,506	106,319
固定負債合計	1,611,380	1,581,522
負債合計	3,410,211	3,167,862

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	354,673	354,673
資本剰余金	319,673	319,673
利益剰余金	1,531,537	1,560,637
自己株式	—	△56
株主資本合計	2,205,885	2,234,928
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△1,718
退職給付に係る調整累計額	△50,677	△37,020
その他の包括利益累計額合計	△50,677	△38,738
純資産合計	2,155,208	2,196,189
負債純資産合計	5,565,419	5,364,052

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年8月1日 至平成29年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年8月1日 至平成30年1月31日)
売上高	3,980,774	4,338,060
売上原価	2,488,668	2,507,073
売上総利益	1,492,106	1,830,986
販売費及び一般管理費	1,323,351	1,612,090
営業利益	168,755	218,896
営業外収益		
受取手数料	7,058	7,041
違約金収入	2,593	2,633
投資有価証券売却益	3,194	—
その他	4,676	1,683
営業外収益合計	17,523	11,357
営業外費用		
支払利息	2,126	2,214
営業外費用合計	2,126	2,214
経常利益	184,152	228,039
特別損失		
固定資産除却損	0	528
特別損失合計	0	528
税金等調整前四半期純利益	184,152	227,510
法人税、住民税及び事業税	103,678	74,752
法人税等調整額	△34,537	10,965
法人税等合計	69,140	85,718
四半期純利益	115,011	141,792
親会社株主に帰属する四半期純利益	115,011	141,792

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年8月1日 至平成29年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年8月1日 至平成30年1月31日)
四半期純利益	115,011	141,792
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,431	△1,718
退職給付に係る調整額	22,412	13,656
その他の包括利益合計	26,843	11,938
四半期包括利益	141,855	153,730
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	141,855	153,730
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。